

事業報告書

(課題解決特別事業)

申請団体名：今福地区まちづくり委員会

[令和3年度採択分]

令和3年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名

屋外用販売テント（移動式店舗）整備事業

事業費（予算額）：283,580円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：283,580円）

P 事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

- ・「保護者世代女性組織」の活動拠点整備を行う事により、地域行事や各種イベント時に、子供や若年女性の参加を促し、子供を巻き込んだ社会教育機会の創出、高齢者から若年層を取り込んだ「世代間交流」及び地域づくりの実現を図る。

D 事業の概要

- ・「ゆるり」のメンバーが「もやい市」や「盆踊り」などの地区内イベント行事へ参加し、今までにない新しい商品を提供することで地域行事を盛り上げる。
- ・保護者世代女性組織が活動することで、課題だった幅広い年代の地域行事への参加を実現させる。
- ・採択後に屋外用販売テントを作成し「もやい市」での出店を開始する。

C 課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|---|--|--|--|--|--|
| | | | | ○ | | | | | |
|--|--|--|--|---|--|--|--|--|--|

上記評価の理由

- ・「ゆるり」による“ハンバーガー等”の販売は、子どもから高齢者までの世代間交流があり大変好評であったが、コロナ感染拡大予防のため、多くのイベントが中止となり、保護者世代女性組織が企画していた催し物等ができなかったため、解決度を5とした。

A 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

- ・この事業の目的は、「保護者世代女性組織」が、文化的行事や催し物が盛んな今福地区の“賑わい創出”の一翼を担う事であり、無理なく持続できるよう、会員同士がコミュニケーションを取りながら若年層を取込んだ企画を行う。

